

再発防止実施内容

- HDD物理破壊時の写真撮影
- HDD物理破壊時の作業工程
- 金属探知機での身体確認と荷物検査

株式会社ブロードリンク

2020年12月20日

< 物理破壊時の写真撮影 >

従来はご要望に応じてハードディスクの物理破壊前と破壊後の写真撮影を行っていましたが、すべての物理破壊前と後の写真撮影実施を開始いたしました。

破壊前

破壊後



物理破壊対象のハードディスク（以下HDD）・SSD

1. 業務用データ消去ソフトウェア「Blancco」社の「Blancco Drive Eraser」を使用したソフトウェア消去時に、HDD不良及び故障によってエラーとなったソフトウェア消去が完了できない物品。
2. HDD/SSDの物理破壊を希望されたお客様の物品。

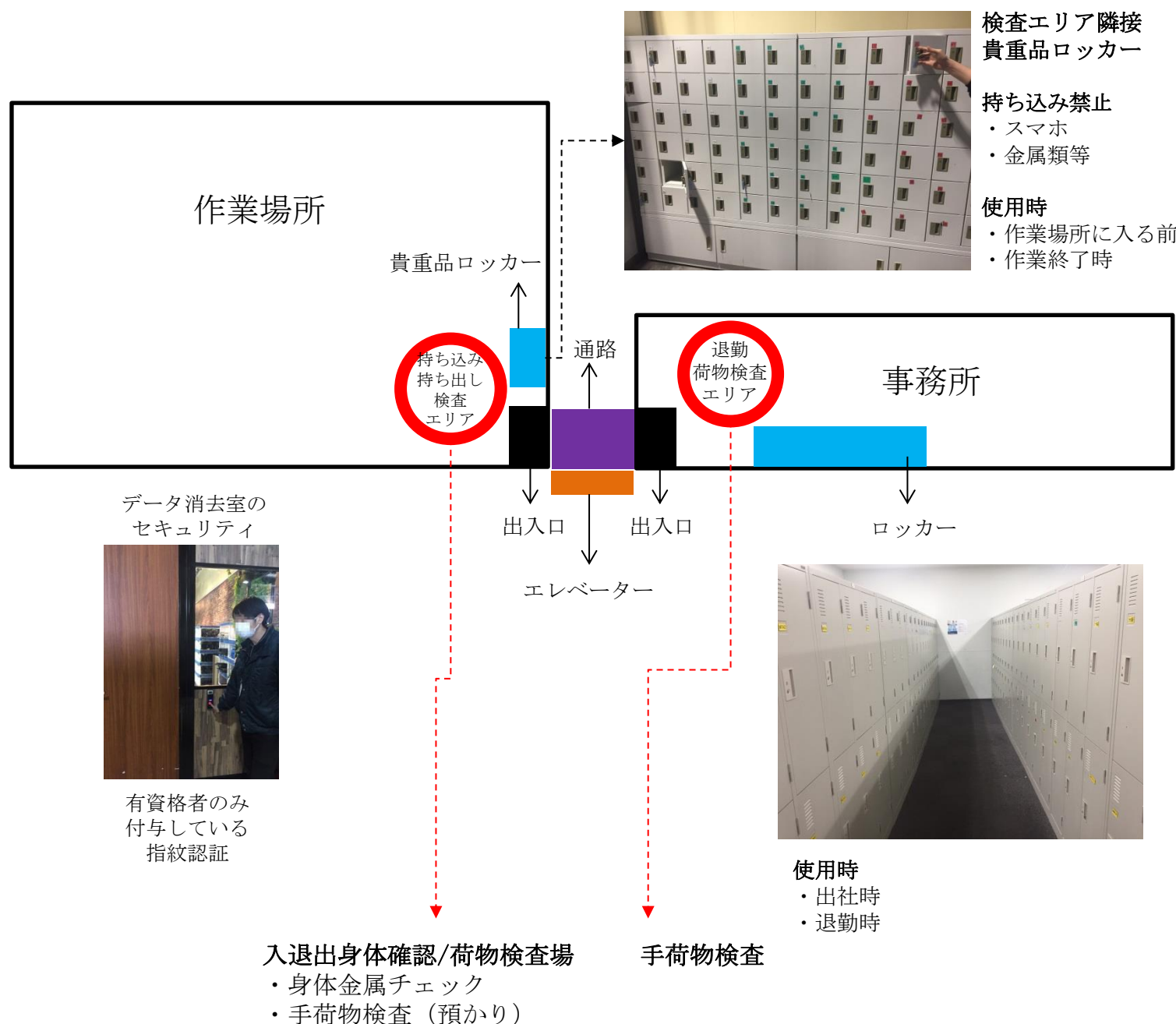
1. 物理破壊専門者が商品コードに紐づいた「HDD抜き取り台数」「写真枚数」「破壊前後画像」を確認。
2. 消去室責任者が同じ作業を実施。

< 金属探知機での身体確認と荷物検査 >

始業から終業までの入退出時は、有人によるハンディ金属探知機での身体チェックと手荷物検査を東京本部テクニカルセンターから開始いたしました。準備が整い次第、警備員検査に移行いたします。

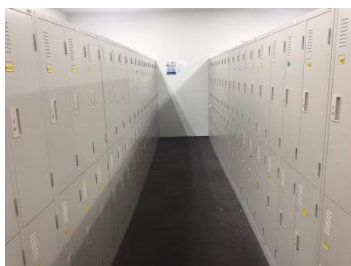
開始内容

東京本部テクニカルセンターでは、作業時の入館体制の強化と、入退出時の持ち込み、持ち出し検査及び退出時の手荷物検査を実施しております。個体識別による商品管理と併せて、HDD等の記録媒体やPC等を含めすべての盗難を防止します。



大阪テクニカルセンターも金属探知機での身体確認と退勤時の荷物確認を開始しております。

1. 【建屋入館時】・・・テクニカルセンター役職者数名による入館セキュリティ解除を実施。
2. 【出社時】事務所・・・従業員出社時にバッグ等の私物をロッカーに収納し、ユニフォーム着替えて私服も収納。



※作業場への私物持ち込み禁止
例) バッグ、カメラ、スマホ等電子機器

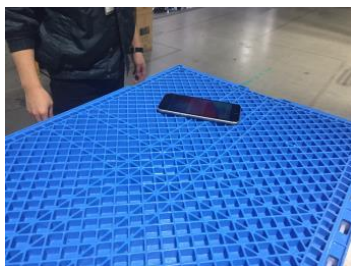
3. 【作業時】作業場出入り口・・・
 - 2-1. 金属探知機による入退出身体チェック。
 - 2-2. 手荷物検査 (NGの場合には預かり)



正面・背面・側面の全身を
検査員が金属探知機でチェック。

作業場の出入り口で金属探知機による身体チェックと、持ち出し・持ち込みチェックを閉館まで実施しております。 ※金属探知機はベルトのバックルでも反応します。 ※チェックする人が不在になる時はございません。

金属探知機チェックと同時に
手荷物チェックも実施。



検査エリアとなる作業場の出入り口には貴重品ロッカーを常備し、社内電話端末と一部作業道具以外は持ち込めません。



4. 【退勤時】事務所・・・出入り口で手荷物検査。

退勤時には手荷物検査を実施。バッグの中身を確認いたします。



5. 【建屋閉館時】・・・テクニカルセンター役職者数名による退館セキュリティロックを実施。